



日本清酒の売り場編

- ソウル駅のロッテ・マートの酒売り場で、日本清酒を見る。同じ売り場を 2009 年に撮影したものがアーカイブに収録されているが、取扱銘柄と価格はほとんど変化していない。
- 2011 年は 2009 年に比べて 1 割くらい円高ウオン安。店頭価格が変わらないのは、日本からの輸出価格が下がっているから？



韓国清酒の売り場編

- ロッテ酒類社の「白花寿福(ペカ・スポク)」、「清河(チョンハ)」、「菊香(グックハン)」、「雪花(スルファ)」の 4 銘柄はすべてそろそろ。
- 訪問したのはお盆の時期(9月)で、「お供えのお酒」(お箸付きや、つまみ付き)、「贈り物のお酒」が大量に積まれていました。
- ペサンジョン社の「薬酒」(一升壺入りと 700ml)も売っていたが、「清酒」同等品だと思います。

お供えの白花寿福、お箸付きやつまみ付き



ペサンジョン社の「薬酒」。薬酒は清酒と同じ意味。

日本清酒・焼酎&韓国清酒 in ソウル@2011 (2/3 ページ)



流通見学編

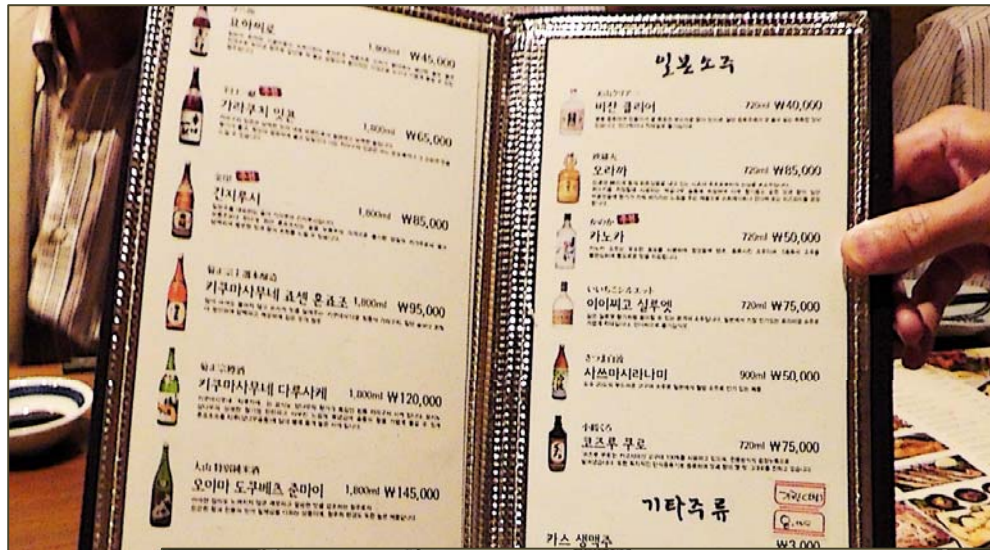
- ソウル市内の居酒屋、料飲店、ワインバーなどに酒類を卸大手。その倉庫には、清酒・焼酎倉庫があって、数十種類の銘柄がストックされている。
- 3.11の影響を心配したが、震災以降の製造日付の福島の銘柄もあった。
- 月桂冠、大関、八重垣については、カリフォルニア製がある。ラベルにアメリカ製と書いてあるほか、750mlなのですぐ判別できる。





日式居酒屋編

- 下は「日本語メニューなし」の日式居酒屋。お酒メニューは写真入りなので、賀茂鶴と月桂冠を注文。ハンゲル文字の料理メニューはまったく分からないが「おでん」は通じる。
- 右は「日本語メニューあり」の日式居酒屋。大手銘柄、地酒銘柄、アメリカ銘柄が一堂に並ぶ。



おまけ: 韓国のお酒、ミニ知識

- 韓国のお酒のキャップを、よーく見ると、、、うっすらと細かい模様が印刷してある。これは納税の証紙の役割を果たす。
- キャップは納税管理に利用されているので、キャップメーカーは税務署の監督下にある！

